リスクと機会

SHIONOGIは、社内外の環境変化からSHIONOGIにとってのリスクと機会、その時間軸の分析・評価を 実施し、長期的に対応すべき重要課題 (マテリアリティ) の特定および中期的な事業計画としてSTS2030 Revisionの策定をしています。今後も継続的に、SHIONOGIが社会に与える影響と社会がSHIONOGI に与える影響を評価し、取り組みに反映させることで課題解決に向けた活動を推進していきます。

~2024年度 ~2030年度 2031年度~ 中期 長期 認識している時間軸

短中

短中長

中期経営計画STS2030 Revision > P.37

ヘルスケア社会課題の解決を通じた価値創造

経営基盤の強化と持続可能な社会への貢献

環境変化/社会ニーズ

- COVID-19の世界的流行とその後の生 活様式の変化
- ■企業の社会的責任範囲のさらなる拡大
- ■先進国の高齢化、新興国の台頭
- ■未来を担う子どもたちへの投資の加速
- ■ヘルスケア産業の構造変化
- 医療へのアクセス制限
- 国際情勢の不安定化
- デジタル化などの技術革新/ 技術進化・データ活用の発展
- ■医療用医薬品の世界市場の成長と 日本市場の縮小
- ■地球温暖化

社内環境の

- SHIONOGI Group Vision実現に 向けたTransformation
- ■働き方改革の推進
- パイプライン数、研究開発進度の偏り
- ロイヤリティービジネスへの高い 依存
- ■パテントクリフリスクの低下

• 新興国市場における打ち手不足に

• 創薬ハードルの上昇、研究効率の

● 生産性の低下/人材流出

短中長

短中長

よる機会損失

低下

リスク 機会 • 衛生意識の高まりに伴う感染症 • 温暖化による感染症のグローバル化 短 治療薬市場の縮小 ● 自社および調達先による下記事象に 短 中 長 • 世界的な感染症対策への期待と 伴う人権侵害、安定供給・事業遅延・ 需要増加 継続リスク/信用力低下 すべての世代のウェルビーイング • 地域社会との関係悪化 実現と社会参画への需要増加 短中 • 人権問題、環境問題、 予防・未病・セルフメディケーション 短中長 コンプライアンス・ガバナンス上 ニーズの向上と市場の拡大 の問題の発生 • 医療アクセスの促進 • 情報セキュリティリスクの上昇 短中 技術革新によるソリューションの 創出 • 自社および調達先による下記事象に伴う 安定供給の実現、顧客満足・ 信頼性の獲得 安定供給・品質保証の継続改善 人権、環境への配慮 • 破壊的イノベーションによる • 特許に依存しないビジネスの構築 短中 既存のビジネスモデルの崩壊 従業員のTransformationへの • SHIONOGI Group Visionの実現を 短 中 意識向上によるイノベーション 担う人材の不足 創出・変化対応力の強化

マテリアリティ

感染症の脅威からの解放 > P.16 \ P.48 \ P.54 \ P.58 \ P62 \ P.66

す腐る

ために取り組む重要課題・社会に新たな価値を創出

健やかで豊かな人生への貢献 > P.48 \ P.54 \ P62 \ P.66

イノベーションの創出 > P.62, P.66

> 医療アクセスの向上 > P.22, P.54, P62

責任ある製品・サービスの提供

取り組む重要課題 持続可能な社会へ貢献するために サプライチェーンマネジメントの > P.82

人権の尊重 > P.85

環境への配慮

> P.86

成長を支える人材の育成・確保 関基り

コンプライアンスの遵守

ガバナンスの強化 > P.90, P.92

• 多様な人材が活躍できる環境拡大による

人材確保

組む強 課る。題た

Story 1

28 塩野義製薬株式会社 統合報告書 2024